

■ 霞ヶ関高等学校 教育方針・指導の重点事項＜スクール・ポリシー＞

教育方針＜CHANGE CHALLENGE＞

グラデュエーション・ポリシー

- (1).「為すことによって学ぶ」の精神を教育活動において具体化するべく努める。何度でもチャレンジしながら、より良い自己変革と自己実現が出来る教育の場としての学校づくりに努める。
- (2).自由の意味を理解し、心身共に自由であり続けるために、自ら考え・行動しながら成長していくことの出来る人材の育成をめざす。＜自由を纏った人となれ＞
- (3).図書館機能の充実を中心に、校内環境の向上に努める。より良い学習環境の中に身を置くことにより、未来を切り拓くたくましい創造力と、豊かな人間性を育む教育の展開を図る。
- (4).インクルーシブ教育の実践に努め、多様性の理解および公平かつ相互尊重の精神を育む。
- (5).生徒個々が、生涯にわたり社会貢献に努めながら各々の幸せの物差しをみつけ豊かな人生を歩んで行けるような土壌づくりを応援する。

求める人物像

アドミッション・ポリシー

- (1).学びの大切さを理解し、学びを通して自己変革や人として成長したいと希求する者。
- (2).真の自由とは何かを自問し、試行錯誤しながら自由の意味や大切さを知りたいと願う者。
- (3).高等学校で学びたいと、自らの強い意志で願っている者。
- (4).学校生活と私生活のより良いバランスを通して、卒業後の進路を切り拓きたいと願う者。

指導の重点

カリキュラム・ポリシー

教育方針に基づき、教育活動の様々な場面で次の各項について重点的に指導する。
また、そのための効果的な指導力向上を目的に、教職員個々が研鑽努力に努めると共に、学校組織としての教育力の向上をめざす。